

KO-TANGプロフィール

富津内出身のヒップホップダンサー。1985年に滑多羅温泉の次男として生まれる。本名伊藤恒太。ストリートダンスの活動を経て、10年前に上京。その後、ジェロやKAT-TUN、Crystal Kay、絢香、SMAP、平井大、東方神起、KARA、嵐などの振り付けやバックダンサーを経験。ほか、インストラクター業に力を入れつつ、クラブシーンや舞台での活動に加え、様々なメジャーアーティストのダンス指導などを行う。



KO-TANG & 羅漢

夢にときめき 明日にきらめく

きゃどっこまつりや五中祭のステージで、輝くKO-TANGさんと羅漢さん。元気な若者の活躍はまちづくりにも光を与えてくれます。

KO-TANG

コータング

お笑いコンビ・ナインティナインの岡村さんのブレイクダンスをテレビで見て、その姿に憧れてダンスを始めました。アメリカで発祥したヒップホップダンスの練習は独学で、アーティストの振り付けを真似したり、自分のオリジナルダンスの技を練習したりと、毎日、外で5時間、多いときは13時間行いました。

ンティアで子どもたちにダンスを教えていました。大学に入学すると、東北各地のダンスを競い合うダンスバトルやコンテストに出場するようになって、そのほとんどで優勝していました。そんな中で「全国規模で勝負したい」、「プロのダンサーになりたい」と考えるようになり、大学4年のときに上京を決意しました。秋田には大事なチームや仲間、ダンス教室の生徒たちがいたのですごく迷いましたが、いつ

勝し、オーディションにも選ばれるようになりました。そして、嵐や東方神起、KARAなどの様々なアーティストの振り付けを手掛けたり、バックダンサーを務めたりしています。今年の8月には、ふるさと五城目町のきゃどっこまつりのステージイベントへ出演することができました。ダンスを始めたころからずっと目標にしていた場所だったので、その夢が叶い、町民の皆さんの前でダンスができて、とても嬉しかったです。また、その2週間後には、母校の五城目第一中学校の五中祭に出演することができました。

「様々なことに挑戦し 秋田を盛り上げたい」

数多くのステージに立ち、卓越したパフォーマンスで観客を魅了する、ヒップホップダンサーのKO-TANGさん。秋田でフェスを開くことを夢見て、様々なことに挑戦し続けます。

か東京で成功し、秋田に帰ってきて、もっと地元を盛り上げたいという夢に挑戦することにしました。上京してからは、クラブ（ディスコ）に毎日通ってダンスの練習をし、そこで有名なダンサーやダンス仲間たちと出会いました。その後、ダンスチーム「THE TEAM」を結成してシヨウに出るようになりました。やがて、全国規模のダンス競技で優

その気持ちを伝えようと今、秋田で子どもを対象としたダンスのワークショップを開催しています。秋田で、自分にしかできないことがあると思うので、今後も様々なことに挑戦し、秋田を盛り上げていきたいです。そして、子どもたちからお年寄りまで、みんなが楽しめるフェスを秋田で開催するのが今の夢です。